

各 位

デンカ株式会社

TEFKA®（高機能フッ素系フィルム）が隈研吾氏監修の「CLT PARK HARUMI パビリオン棟」に採用



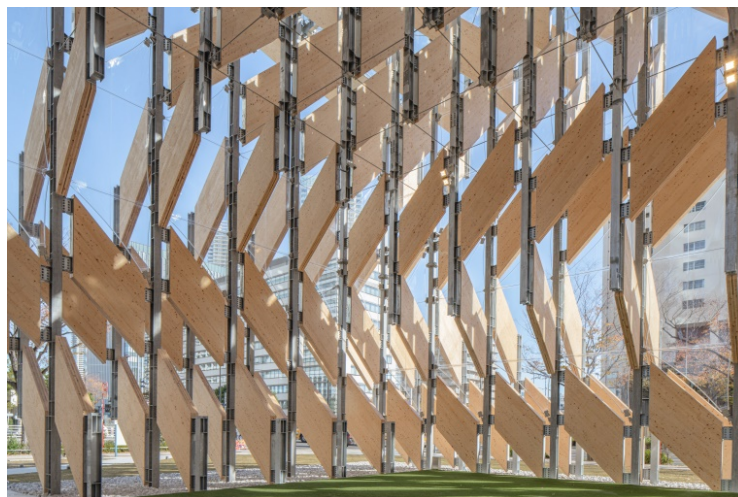
< TEFKA®が採用された CLT PARK HARUMI パビリオン棟 >

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本学、以下「当社」）は、建築構造膜用途への展開を進めている高機能フッ素系フィルム「TEFKA®」が、隈研吾氏監修のイベント施設「CLT PARK HARUMI パビリオン棟*1」に採用されたことをお知らせいたします。

TEFKA®はフッ素系樹脂のフィルム製膜・加工技術を活かして開発した製品で、耐候性・難燃性・二次加工性などの優れた特長に加え、ガラス並みの高い透明性及び光透過性を持つ ECTFE*2 フィルムであり、今回 CLT*3 を使用した建築物向けに、当社として初めて採用となりました。

隈研吾氏のコメント

「ガラスより軽くて柔らかいので丸めて持ち運ぶことができます。移築するのにぴったりの素材で、僕らが求める完璧な透明性がありました。」



< パビリオン棟内部：CLT 壁面パネル間に当社 TEFKA®を使用 >

当社は、経営計画「Denka Value-Up」のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた製品・技術の開発に取り組んでおります。TEFKA®をはじめとした高機能フィルムの提供を通じ、安全で快適なまちづくりに貢献してまいります。

※TEFKA はデンカ株式会社の登録商標です。

*1 CLT PARK HARUMI パビリオン棟

「CLT PARK HARUMI」を象徴する、敷地の中央部に位置する建物です。通常は一般開放しており、人工芝生を敷き詰めているため憩いの場として利用されます。今後は本施設をテナントとして様々なイベントが開催される予定です。

< CLT PARK HARUMI 概要 >

所在地：東京都中央区晴海3丁目2番15号

建物用途：展示施設

事業主：三菱地所株式会社

デザイン監修：隈研吾建築都市設計事務所

膜設計・製造・施工：株式会社 TRA・K

施設の詳細につきましては公式ホームページ (<https://www.harumiclt.com/>) をご確認ください。

*2 ECFTE

エチレン・クロロトリフルオエチレン共重合体。フッ素系樹脂の1種。

*3 CLT (Cross-Laminated Timber)

木板を積層し、繊維方向が直交するように接着した木質系材料

以 上

【本発表に関するお問い合わせ先】

C S R ・ 広報室

電話: 03-5290-5511

【製品に関するお問い合わせ先】

生活・環境プロダクツ部門 環境製品部

電話: 03-5290-5565



TEFKA

Denka
Possibility of chemistry



**KENGO KUMA
& ASSOCIATES**

「世界初の TEFKA® 建築 The world's first TEFKA® architecture」

フッ素系膜構造用フィルムの TEFKA® は、耐候性や軽量性に加えガラス並の優れた透明性により、自然光を取り入れ明るく開放的な空間演出を可能とします。

TEFKA®, a fluorine-based film for membrane structure, has not only weather resistance and light weight but also glass-like transparency, which allows for bright and open space effects by taking in natural light.

膜加工：covertex membranes(Shanghai)Co., Ltd. 施工：株式会社 TRA・K